

家事がもっと好きになるのは光りから。



①

「明るく家族が集まれるような家にしてください」

旦那さんが単身赴任でしばらく家を空け、娘達も結婚や大学進学でなかなか全員が集まる事が無かったダイニング。
帰省してきた夫や娘、孫が自然と集まりたいような水回りを造るのを目的にしました。

■低コスト短工期

娘の学費や就職等でのお金、これから掛かるお金も考慮しつつこだわりの設備を入れたい。
また奥様も働いているので工期を短くしたいとの要望でした。既設の壁床を利用することで工期を短縮しコストも抑えました。

■収納多く。だがシンプルに。

思い出の食器類も十分に収納できるスペースを取りつつ洗面脱衣室への動線をスムーズに。
キッチンの収納をフル活用し機能美と造形美の両立をしました。現実的に可能な範囲での改装でこだわりの設備と最低限の修繕を行い低コストながら希望を反映した住まい造りを実現しました。

■光を取り入れ自然と集まる空間に

キッチンの全面に位置する大きな出窓。いままでは物を置くスペースとして使われておりダイニングに差し込む光はわずかでした。
自然の光を取り入れる＝自然と人が集まる空間を意識し、出窓に置かれているも



②



③



④

■DATE

所在地	:豊川市
構造	:木造
築年数	:31年
建て方	:一戸建
階数	:2階建
延べ床	:170.0㎡
リフォーム面積	:23.2㎡
工事完了	:平成29年11月

■キッチンはおさんが最も多くの時間を過ごされる空間といっても過言ではないでしょう。長く居る空間だからこそ、こだわりの設備や使い勝手のいい収納スペースが必要になってきます。そしてその空間の絶対条件は居心地の良いストレスフリーな環境です。今までは限られたスペースに大きな食器棚や必要以上のキッチンスペースがありました。外からの日差しは鍋やフライパンで遮られ、使わなくなった勝手口は冷気が侵入してくる経路となっていました。改装にあたり、出窓からの日差しは確保しつつ食器棚に入っていた物を電動昇降吊戸棚や引き出し収納に収めました。パンやお菓子作りが趣味のお様のお気に入り電子コンベクション。電子レンジを置くスペースも不要になりコンパクトな空間になりました。また浴室と洗面脱衣室もリフレッシュし暗く寒かった空間を快適にしました。清潔感ある

■寒く掃除も大変だった浴室
設備を入替ると同時に段差を解消。同居のおばあさんが使いやすいように滑りにくく柔らかい床の浴

■雑多な物で溢れ西に面している窓からの僅かな光さえ生活用品等で遮らていました。三面鏡+引き出し収納の洗面台に替える事で見せたくない部分を上手に隠せ

■食器棚や冷凍庫など、洗面脱衣室への動線が窮屈で煩わしかったダイニング。必要の無い物は処分。出窓からの光の通り道を作り、家事の動線も改善しました。

